

病害虫防除について

J A 今金 農業経営課
北海道糖業(株)原料課

札幌気象台の1か月予報においては8月下旬～9月上旬も気温は高く推移する可能性が高いとされております。

収穫時期を迎え大変お忙しい中かと存じますが、高温傾向が続いており褐斑病・葉腐病・害虫の発生が懸念されますので、適期防除を実施し病害虫の発生を未然に防ぎましょう。

1. 病害虫防除について

防除時期:8月25日～30日

(10a 当り薬量)

効用	薬剤	希釈倍率	薬量	使用回数	水量
褐斑病④	カスミンボルドー	800倍	125ml	5回	100 リットル
葉腐病	モンカットフロアブル 40 または モンセレン顆粒水和剤	1,000倍	100ml	4回	
		1,000倍	100g	4回	
ヨトウムシ・カメノコハムシ シロバ	カウンター乳剤	3,000倍	33ml	2回	
生育促進	スーパーハイケルプ	600倍	170ml		

※防除に当たっては「てん菜栽培ガイド」P13～16 もご確認ください。

※農薬の使用にあたって農薬取締法を遵守してください。また散布前には必ずスプレーヤー等を洗浄してください。

※収穫時期が近づいてきました、農薬の使用基準を確認のうえ正しく使用して下さい。

次回(最終防除予定)は、9/10～15です。

褐斑病:マンセブ水和剤(グリーンペンコゼブ水和剤)(500倍)

ヨトウムシ・カメノコハムシ・アシゲロハモグリバエ・シロバノメイガ:カスケード乳剤(4,000倍)の予定です。